# 第一次アラサー価値創造計画(概要)

2021年10月4日 真空アラサー特別対策プロジェクト アラサーに向けた課題:リスクの管理による未来志向のビジョン提示

さまざまなリスク要因:リスクは将来の価値の創造を困難にする

#### 年齢の増加による対応の必要性:

- ・親による扶養の困難性
- 学生身分の継続の困難性:単位取得して卒業するか退学するかを迫られる

### 健康に対する対応の必要性:

- 健康の悪化による直接的な生活の困難による機会損失
- 自他の生命に関わる事態等の特定リスク事象の発生の可能性増加

#### 第一次アラサー価値創造計画

(今期)

1期

2021年10月から

2022年3月まで

(来期)

2期

2022年4月から

2022年7月まで

(3 期以降の検討)

<u>目標:30歳を越えて価値創造的な生存を可能にする</u>

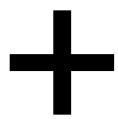
30歳に達するのは2027年。25歳からをアラサー特別措置期間と位置付け、

2021年度よりアラサー価値創造計画を実施。

アラサーに向けた課題:リスクの管理による未来志向のビジョン提示

さまざまなリスク要因:リスクは将来の価値の創造を困難にする

→ リスクを回避するプロジェクトは結果的に価値創造的!



## <u>余力に応じて価値をプラスする事業を行う</u>:

- 学術や文化などに関する社会的な共同事業
- 交友関係の充実を図るための各種事業